



# グループホーム・柚子だより 第24号

平成25年5月7日発行  
グループホーム・柚子  
〒503-0934  
大垣市外瀬2丁目79番地

## 「目に青葉 山ホトトギス 初がつお」

本当にさわやかな季節がやってきました。毎日の気温の変化もごさいますが、入居者の皆様がお元気に過ごして頂けますよう体調管理等にもしっかりと努めてまいります。今後とも皆様のご協力とご理解を承りますようお願い申し上げます。



## 節分祭

2月2日(土) 職員が「可愛い鬼」? に変装しての“節分祭り”『福は内! 鬼は外! 福は内! 鬼は外!』大きな声が響き楽しい時を過ごす事が出来ました。



## 八幡さんへ

2月12日 八幡神社へ初詣に行ってきました。天気も良く、お出かけ日和でした。



## 百梅園

3月11日 天候にも恵まれ、梅満開の百梅園に行ってきました。



## おやつレク

3月14日 みなさんと一緒にお好み焼きを作り、お腹一杯食べて楽しい時を過ごす事が出来ました。



## 相川鯉の

4月1日 元気に泳ぐ鯉のぼりと桜を見る事が出来ました。



## 職員紹介

(管理者)水野智子 (リーダー) 毛利明美 木村栄美  
(介護士)福島雅人 川村有加 藤原千紘 太田晴美 北村咲世美

## (管理者より)

今回の「グループホームだより」から、入居者の皆様の日常生活の様子に加えて、認知症についての情報を掲載させていただきますので、お役に立てていただければと思います。

人口高齢化に伴い一つの大きな課題があります。それは認知症高齢者の増加です。厚生労働省の推計によると2025年には323万人に増えると言われております。認知症は早期発見により、進行を遅らせることができますので、以下のような症状があらわれた時は、早めに専門の医師に相談することが大切です。

- 1) 服装や身だしなみが不自然に乱れている。(季節にそぐわない服装)
- 2) 普段温厚な人が、ちょっとした事で感情的になる。(周囲との認識のズレ)
- 3) 言語の誤りなど指摘するとムキになって否定する。
- 4) 好きだった事や趣味に関心を示さなくなる。
- 5) 買い物、料理、洗濯等をしなくなる。(うまく出来ない事を他人に知られたくない)
- 6) 他人の物と自分の物との区別がなくなる(指摘しても同じ事を繰り返す)
- 7) 数分間隔で何度も同じ事を繰り返し話す。
- 8) 買い物の際、小銭を使用しなくなる。(計算ができなくなる事による)

現在、グループホームの入居者の皆様には、毎日の日付・曜日・天気の確認をしていただいております。「ことわざカルタ」「あいうえおパズル」を何度も練習することにより、パズルの完成時間ががだんだん早くなるなどの目に見える反応が出てまいります。

